

高品質・生産性向上のための

ゴム混練・押出成形加工技術の基本

～ ゴムの加工性と未加硫ゴムの物性との関係～

日時
2018年 3月28日 (水)
10:30 ~ 16:30

税込受講料

1名 47,520円
2名以上1名 43,200円

案内図



飯田橋駅下車 各徒歩約5分
JR中央線(緩行線)
地下鉄東西線(A5出口)
地下鉄有楽町線・南北線(A4・B2a出口)
都営地下鉄大江戸線(A4出口)

<お申込要項>

- ・参加ご希望の方は、HP・E-mail・FAX電話、何れかにてお申込ください。
- ・お申込に際し、社名・部署名・受講者名住所・連絡先(TEL・FAX・E-mail)をお知らせください。
- ・お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかでお願いします。
- ・受講料は講座後のお支払いも対応致します。(個人申込除く)
- ・開催日前14日以降のキャンセルは受けできません。
- ・受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

会場 産業科学システムズ会議室(東京都千代田区富士見1-5-1)

金型加硫、押出加工等のゴムの成形加工は、配合及び混練りによって左右される未加硫ゴムの物性に大きく影響されます。そこで、本セミナーは、ゴムの加工性と未加硫ゴムの物性との関係をふまえ、加工性に適した混練加工、配合について説明します。さらに金型加硫、押出加工の基本技術、最近の進歩を背景に、品質及び生産性の高いゴム成形加工技術とは何かについて考察します。業務に役立つ「押出加工Q&A」の資料が付きます。

講師 西澤技術研究所 代表 西澤 仁 氏
日本ゴム協会 技術委員会 幹事

プログラム

- ・ゴム加工性を助ける未加硫ゴムの物性
- 1) 成型加工性とポリマーの粘弾性特性
・粘度、圧力損失、応力緩和、粘弾性特性
- 2) 粘度、圧力損失のせん断速度依存性、温度特性
・混練加工
- 1) 混練設備の基本と最近の進歩
- 2) 混練加工と成形加工性の関係(未加硫ゴム物性から見た考察)
- 3) 混練におけるトラブル対策
・金型成形加硫
- 1) 金型加硫の種類と特徴、基本技術
- 2) 金型内のゴムの流動と適正加硫条件
- 3) 発生トラブル対策と金型設計
- 4) 金型汚れ対策
・押出加工
- 1) 押出加工設備及び押出加工技術の基本と重要ポイント
- 2) 押出加工のトラブル対策
- 3) 押出加工設備及び技術の最近の進歩
- 4) 押出加工のQ&A集

質疑応答

【事前アンケートのご質問について解説致します】

お申込・お問合せは

主催 ISS 産業科学システムズ
<http://www.ebrain-j.jp/>

TEL (03)3264-5635 FAX (03)3264-5675
E-mail: education@ebrain-j.com

申込書 FAXは 03-3264-5675

講座参加申込書 ゴム混練・押出成形加工技術の基本

セミナーコード

1101-180328

太枠内をご記入の上FAX (03-3264-5675) してください。

2018/3/28 ISS

社名	所在地	〒	電話	()
No.	所属部課(正式名称)	氏名	E-mail アドレス	-
			FAX	()
窓口部署			お支払予定	当日ご持参 銀行振り込み
この講座をお知りになった媒体を○で囲んでください パンフ はがき Eメール ホームページ 検索サイト() その他				